

第22回 OPEN INNOVATION cafe

2021年11月11日(木) 12:30-15:30

進出企業紹介

今回はスタートアップをテーマに、クリエイティブラボ神戸(CLIK)/スタートアップ・クリエイティブラボ(SCL)入居企業12社をご紹介します。

(発表順)

株式会社バイオパレット

新しい治療モダリティとして注目されるマイクロバイオーム治療について、ゲノム編集を活用した次世代型LBP(Live Biotherapeutic Products)の開発に向けた取り組みを紹介する。

事業開発マネージャー 岩田 清和 氏

株式会社シンプロジェン

シンプロジェンはOGAB法というDNA合成技術を有しており、最大100kbの長鎖DNAやGC含量85%以上のDNA等を合成可能です。本発表では、当社技術の特徴から遺伝子治療への応用について紹介します。

執行役員 医療ビジネスユニット長 齋藤 俊介 氏

株式会社バックス・バイオイノベーション

近い将来、バイオテクノロジーやAIを生物資源と結び付けて課題を解決する、バイオエコノミーの時代が到来すると言われております。その分野で日本、アジアでの事業化を目指す当社の背景・技術につきご紹介いたします。

取締役CSO付 事業開発担当 金城 一貴 氏

株式会社プロジェニサイトジャパン

細胞が分泌するエクソソームはドラッグデリバリーシステムとして注目されている。当社ではDNAをエクソソームに取り込むことができる新たな配列を利用して、細胞への画期的なDNA送達技術の開発を進めている。

植松 哲夫 氏

Nexuspiral株式会社

Nexuspiral株式会社は核酸のみを用いたゲノム編集技術の実用化を目指しています。この技術では既存技術が苦手とする正確な編集が可能です。特に疾患治療への応用が期待されており、そのための研究開発を進めています。

代表取締役 増田 直之 氏

ユナイテッド・イミュニティ株式会社

当社は、自然免疫のカギとなる細胞「マクロファージ」に注目し、これに選択的な独自のナノDDSを駆使して、難治性がんに対する免疫療法や新型コロナウイルスワクチンを開発しています。これら当社「ナノ免疫療法」の概要をご紹介します。

代表取締役 最高技術責任者 原田 直純 氏

株式会社レストアビジョン

未だ有効な治療法が確立されていない指定難病である、網膜色素変性症に対する視覚再生遺伝子治療薬を開発し、当該疾患による失明を撲滅するとともに、日本発・大学発の技術で世界の患者に治療薬を提供していく。

代表取締役CEO 堅田 侑作 氏

株式会社ナレッジパレット

世界最高精度の全遺伝子発現解析技術を応用し、表現型創薬(薬剤が細胞に与えた影響を全遺伝子発現プロファイルにより解析し新薬を選定)及び再生医療高品質化(細胞品質マーカーの同定及び培養条件最適化)を行う。

代表取締役CTO 福田 雅和 氏

株式会社セルフアイバ

細胞は生モノで容易に変化するため医薬品として扱いにくい。ゲルチューブにカプセル化して細胞を保護する一方、人間にとっても扱いやすくなる一挙両得の技術を用いたバイオプロセスの再発明を紹介する。

代表取締役社長 柳沢 佑 氏

株式会社ユニバーサル・バイオサンプリング

ユニークなQRコードを付与したカード上で、液体検体を固相化した革新的なハイスループット検査法。常温での大量輸送・処理・保管が可能なプロセス装置を開発。ICT連携による簡便トレース、自動化サービス。

代表取締役 平田 史明 氏

ハートラボ株式会社

医療・ヘルスケア用のソフトウェアを開発しています。その第一弾の「呼吸の安定度を数値化するために創出した呼吸安定時間という指標をモニターすることで、心不全の増悪を早期に検知するシステム」を紹介します。

代表取締役社長 池川 直 氏

株式会社シンアート

合成生物学と合成化学の得意分野を正確に捉えて融合することで、人の未病や予防に貢献するヘルスケア素材、高性能とサステイナブルを両立するマテリアル素材など、モノづくりにおける新しい価値創造に取り組む。

代表取締役 庄司 信一郎 氏

<お問い合わせ>

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 クラスタ推進センター
KBICワンストップサポート(連携・事業化支援窓口)事務局

E-mail: liaison@fbri.org